

第1回 シンポジウム

1. **主催**： 堀部政男情報法研究会
2. **後援**： 情報ネットワーク法学会
3. **日時**： 平成22年8月21日（土）13:00～18:00
4. **会場**： 東京大学大学院情報学環 福武ホール（定員200名・無料）
<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access.html>

<プログラム>

総合司会 高野 一彦（関西大学准教授）

13:00～13:10 （10分）

開会挨拶 「情報法研究会設立の趣旨」
堀部 政男（情報法研究会 会長）

13:10～13:20 （10分）

連続シンポジウムのテーマ、課題と提言について
鈴木 正朝（新潟大学大学院教授）

13:20～14:20 （60分）

基調講演 「プライバシー・個人情報保護の国際的整合性
— 特に独立個人情報保護機関設置の提唱」
堀部 政男（一橋大学名誉教授）

14:25～15:25 （60分）

報告1 「OECD プライバシーガイドラインの改正動向と最新情報」
新保 史生（慶應義塾大学准教授）

15:25～15:40 （15分）

休憩

15:40～16:40 (60分)

報告2 「英国におけるインフォメーション・コミッショナーの組織と権限
—わが国の第三者機関創設への示唆」

石井 夏生利 (筑波大学大学院准教授)

16:45～17:05 (20分)

提言 「プライバシー・個人情報保護の国際的整合性と
沖縄個人情報保護特区化法 (仮称) の提案」

堀部 政男 (情報法研究会 会長)

17:10～17:55 (45分)

パネル・質疑応答

堀部 政男 一橋大学名誉教授

新保 史生 慶應義塾大学准教授

石井 夏生利 筑波大学大学院准教授

司会 小向 太郎 情報通信総合研究所主席研究員

17:55～18:00 (05分)

閉会の挨拶 (次回開催案内) 高野 一彦 関西大学准教授

* 第2回シンポジウム 10月9日 (土) 一橋記念講堂 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

堀部政男情報法研究会 連続シンポジウム

「共通番号制度と国民 ID 時代に向けた

プライバシー・個人情報保護法制のあり方 <課題と提言>」

課 題

A プライバシー・個人情報保護と国際問題（クラウド時代のデータ越境問題）

1. OECD の動向
2. EU の動向
3. APEC の動向
4. 米国の動向
5. クラウド・コンピューティングと越境データ問題

B プライバシー・個人情報保護と国内問題

1. 個人情報保護法改正の論点
2. 共通番号制度と国民 ID 時代に向けたプライバシー情報保護法の必要性
3. 第三者機関（日本版プライバシーコミッショナー制度）のあり方
4. JIS Q 15001 改正問題と民間認証制度のあり方
（法規制と企業のマネジメントシステム）
5. ライフログ、サブスクライバ ID、DPI 広告等の問題

C プライバシー・個人情報保護と地方自治

1. 沖縄プライバシー情報保護特別区域化法（堀部私案）
2. 個人情報保護条例制度のあり方（共通番号制度と国内データ越境問題）

提 言

わが国の新たなプライバシー情報保護法のグランドデザイン（堀部提言）

1. プライバシー情報保護法案（行政法と民事特別法）
2. 第三者機関（日本版プライバシーコミッショナー制度）案
3. 沖縄プライバシー情報保護特別区域化法案とその後の全国展開